

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

生物薬品部研究員の公募について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、当所生物薬品部研究員を公募することとなりました。つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者にご周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

生物薬品部研究員（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所生物薬品部は、生物薬品（バイオテクノロジー応用医薬品／生物起源由来医薬品）の品質・有効性・安全性を確保するため、ホルモン類、酵素類、抗体医薬品等のタンパク質類、生理活性高分子化合物並びに先端技術を利用して製造される医薬品及び医薬部外品の試験、検査及び試験的製造並びにこれらに必要な試験・研究を行っている。

今回公募する研究員は、エクソソーム製剤等の新規モダリティのバイオ医薬品に関して、主として生化学および分子細胞生物学的な手法を用いた評価法開発等に関する試験・研究に従事する予定である。

3. 応募資格

- (1) 薬学系、生命科学系又は関連領域における博士の学位取得後、原則として5年以内、又は学位取得見込みの者
- (2) エクソソーム等に関連した生化学、分子生物学、細胞生物学に関する研究経験と業績を有すること
- (3) 薬剤学、薬物動態学等の、バイオ医薬品の品質・有効性・安全性評価に関するレギュラトリーサイエンス研究を実施する上で必要な専門知識及び意欲を有すること
- (4) 研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と協調性を有すること
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究業務の意義と責務を理解し、当該分野に関連した行政研究に積極的に取り組む意欲を有すること
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること

4. 提出書類

- (1) 履歴書 (<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>) に掲載されている様式、又は市販の横書き履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに、高等学校卒業以降の学歴、職歴、所属学会、教育歴、賞罰、免許・資格を記入し、写真（6ヶ月以内に撮影）を貼付すること
- (2) 現在までの研究概要（A4用紙2頁、カラー可）
- (3) 研究業績目録（原著論文、総説・解説、単行本、シンポジウム、学会発表、招待講演、知的財産、受賞歴等）及び主要論文別刷（3編以内、総説・解説も可）
- (4) 現在までの競争的研究費の獲得状況
- (5) 将来への抱負（陳述書）（A4用紙2頁）
- (6) 大学院博士課程の修了証明書又は学位記（写し）、あるいは学位取得を証明できるもの
- (7) 推薦状（複数可）
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合は、その旨を記載した書類
※各書類が複数枚になる場合はクリップ止めにする（ステープラーは使用しない）。
※(2)～(5)、(7)～(9)は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

令和6年5月28日（火）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 令和6年5月下旬（予定）
- (2) 面接試験 令和6年6月上旬（予定）
※面接の実施場所は国立医薬品食品衛生研究所
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む

7. 採用予定年月日

令和6年8月1日（予定）（事情により応相談）

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏期・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「生物薬品部研究員応募書類在中」と朱書のうえ、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 友部 克也

電話：044-270-6600（内線1103）

E-mail：katsuya-tomobe@nihs.go.jp